

＜提案者＞所属 三島地区社会福祉協議会 氏名 会長 片桐 護

1. 事業計画書

事業名	ボランティア交流会
事業目的	<p>【目的】</p> <p>三島地域では、超高齢社会を迎え、一人暮らし高齢者や高齢者のみ世帯が年々増加し、ボランティア活動に対する期待が高まっている。</p> <p>一方、三島地域で活動中のボランティアは年々高齢化が進んでいるが、後継者となる若いボランティアの新規加入者数は伸び悩んでおり、活動が休止状態の地域も出始めている。</p> <p>このような状況を打破するために、ボランティア未経験者をターゲットに参加を呼び掛け、ボランティア活動への理解と関心を深め、新規のボランティア募集につなげたいもの。</p> <p>また、三島地域の様々なボランティア関係者が一堂に会し、情報交換を行いつつ、ボランティアマインドのレベルアップや交流・親睦を図り、絆を強め、さらに連携し合える関係を構築する。</p>
事業内容	<p>【内容】</p> <p>講演会とシンポジウムの2部構成とする。</p> <p>第1部では、河田圭子氏から基調講演をいただき、第2部では、河田講師及び涌井講師並びに三島地区社会福祉協議会推進委員会の各部会（配食サービス・ボランティア銀行・地域茶の間・小地域ネットワーク等）の代表者が、シンポジウム形式で話し合う。</p> <p>《シンポジウムのねらい》</p> <ol style="list-style-type: none"> ① ボランティア活動の楽しさ・やりがいを語っていただき、ボランティア活動参加をためらっている一般の方々へ参加を呼び掛けるメッセージを発信する。 ② 三島地域における地域福祉の現状と課題を一般の方々に認識してもらう。 ③ 超高齢社会におけるボランティア活動の重要性を再認識してもらう。 ④ 将来像（今後の方向性）について話し合う。 ⑤ 各部会の持つ悩みや問題を解決するためアドバイスをいただく。
事業実施までのスケジュール	<p>【スケジュール】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 4月から毎月1回程度、関係者で準備する事やシンポジウムの内容を検討する。 ② 8月頃からチラシ・ポスター等で参加者を募集する。 ③ 1か月前までにメールまたはfax等で河田・涌井両氏と内容の摺合せを行う。 ④ 1週間前までにボランティアの代表者と内容の摺合せを行う。
実施主体	三島地区社会福祉協議会
備考	<ol style="list-style-type: none"> ① 三島地域の高齢化の現状と三島地域のボランティア活動の状況 ：別紙資料1のとおり ② 超高齢社会：高齢化率21%を超えた社会（世界保健機構の定義） ③ 河田圭子氏の略歴：別紙資料2のとおり ④ 涌井幸夫氏：(社福)中越福祉会みのわの里こしじ園長

受付

26.1.10

三島地域ふるさと創生基金事業
実行委員会

2. 収支予算書

収入の部

(単位:円)

項目	予算額	内 訳
ふるさと創生基金	60,000	
自己資金・特定財源等		
合 計	60,000	

支出の部

(単位:円)

項目	予算額	内 訳
講師謝金(交通費込)	21,000	河田講師謝礼(交通費込み) 15,000円 涌井講師謝礼(交通費込み) 6,000円
看板作成料	10,000	「三島地域ボランティア交流会」白黒・A0で10枚
記録用写真	3,200	2L版 160円×20枚
印刷製本費	15,000	ポスター作成 A3で50枚
通信・運搬費	10,800	切手代 90円×120人=10,800円
合 計	60,000	

1 三島地域の高齢化率(各年度4月1日現在)

項目/年度	21	22	23	24	25
①総人口(人)	7,381	7,309	7,268	7,200	7,190
②65歳以上(人)	1,891	1,880	1,864	1,883	1,956
③高齢化率(%)	25.6	25.7	25.6	26.2	27.2

2 単身(一人暮らし)高齢者数

性別/年齢	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90以上	計
男	14	12	2	8	6	2	44
女	16	17	26	32	13	6	110
計	30	29	28	40	19	8	154

3 高齢者のみの世帯(2人以上)の高齢者数(181世帯)

性別/年齢	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90以上	計
男	27	54	52	23	12	6	174
女	65	51	36	20	10	12	194
計	92	105	88	43	22	18	368

4 高齢者のみの世帯数 : 335世帯

5 長岡市ふれあいのまちづくり事業実施状況

(平成25年7月末日現在)

地区名	在宅福祉サービス事業 (ボランティア銀行)			ふれあい食事サービス事業			小地域ネットワーク づくり事業(見守り)			福祉送迎サービス			ふれあいきいきサロン 実施 箇所
	利用 会員	ボラン ティア	サービス 時間数	実施 回数	利用 者数	ボラン ティア	対象 世帯数	ボラン ティア	利用 会員	運転 会員	延走行 距離		
三島	7	28	69	月3	35	92	28	56	-	-	-	15	
全地域合計	1,066	1,388	134,816	月1~週2	1,561	2,123	841	822	272	145	2,982	258	

※ふれあい食事サービス事業の利用者数は1回あたりの平均数である。

※ふれあいきいきサロンの実施状況である。

※ふれあいきいきサロンの三島地域の昨年度年間実施結果(総数)は、参加者240人、ボランティア131人、回数181回である。

河田 珪子氏のプロフィール

常設型地域の茶の間「うちの実家」代表
昭和19年 新潟県新発田市生まれ
社会福祉主事任用資格・介護福祉士

平成15年から新潟市で空き家を活用した「常設型地域茶の間うちの実家」を開設し、異業種交流「地域茶の間ネットワーク」、「ご近所談義」など、多様な住民参加型の助け合いや、異業種ネットワークの活動を続けてこられた。
※ 「うちの実家」は2013年3月で終了し、2014年4月からあらたに、「実家の茶の間」を開始する計画で準備中。

○講師資格等

訪問介護員基礎研修講師
訪問介護員養成研修2級課程講師 ほか
支え合いの仕組みづくりに関する講演多数

○受賞暦

平成19年度地域づくり総務大臣表彰（個人賞）
新潟県弁護士会人権賞
国際ソロプチミスト女性栄誉賞 ほか

○著書・DVD

清水義晴・河田珪子対談「普通の人が社会を変える」（博進堂）
平成19年度総務大臣表彰個人賞受賞紹介「大丈夫！ひとりじゃないよ」 ほか

○委員・理事等

新潟県弁護士会人権賞選考委員
NPO法人市民福祉活動団体全国協議会常務理事